

## 施工プロセスチェックリスト

1. 工 事 名 : \_\_\_\_\_

2. 工 期 : 令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日

3. 請負業者名 : \_\_\_\_\_

4. 現場代理人名 : \_\_\_\_\_

5. 監理 (主任) 技術者名 : \_\_\_\_\_

所 管 課 : \_\_\_\_\_

点検者職・氏名 : \_\_\_\_\_

点 検 日 : 令和 年 月 日 ( )

6. 請負金額 : \_\_\_\_\_

7. 一次下請け金額 : \_\_\_\_\_

項目	細別	細別	点検内容	点検の時期			点検結果			備考 (指示事項及び是正状況等)
				着手前	施工中	完成時	適正	不適正	対象外	
I 施工体制一般	I 施工体制一般	○工事実績データ	1. 事前に監督員の確認を受け、契約締結後等の10日以内に登録機関に申請した。	契約後	変更後	完成時				
		○建設業許可	2. 建設業許可を受けたことを示す標識を公衆の見やすい場所に設置し、監理技術者（主任技術者）を正しく記載している。		適宜					
		○下請負者の状況	3. 注意する施工体系に該当していない。		適宜					
			4. 下請負者の営業停止期間中又は指名停止期間中に下請け契約を締結していない。		適宜					
			5. 請負金額が500万円以上の下請負者は、当該業種の建設業許可を受けている。		適宜					
		○施工体制台帳、 施工体系図	6. 現場の施工体制台帳に、下請負契約書（写）及び再下請負通知書（写）が末端の下請負まで添付されており、全て請負金額が確認できる。		適宜					
			7. 現場の施工体制台帳及び添付書類を現場に備え付け、かつ、同一の書類を、発注者に提出している。		適宜					
			8. 施工体系図に記載されている監理技術者（主任技術者）は、着手届及び施工計画書と一致する。		適宜					
			9. 施工体制台帳と施工体系図が整合している。		適宜					
			10. 施工体系図を現場の工事関係者及び公衆の見やすい場所に掲げている。		適宜					
		○建設業退職金 共済制度	11. 施工体制台帳及び施工体系図に記載のない業者が作業していない。		適宜					
			12. 掛金収納書を契約締結後1ヶ月以内に提出した。	契約後	増変更後					
			13. 「建設業退職金共済制度適用事業主工事現場」の標識を、現場に掲示している。		適宜					
		○労災保険	14. 建設業退職金共済証紙の配布を受け払い簿等により適切に管理している。		適宜					
			15. 労災保険関係の項目を、現場の見やすい場所に掲示している。		適宜					
II 配置技術者等	II 配置技術者等	○現場代理人	16. 現場代理人は、現場に常駐している。		適宜					
		17. 現場代理人は、監督員との連絡調整を適切に行っている。		適宜						
		○元請負業者の 監理技術者 （主任技術者） の専任制	18. 監理技術者（主任技術者）は、工事着手届はと同一人であった。	着手前						
			19. 監理技術者資格者証の内容（会社名、資格業種等）又は主任技術者の資格要件を確認した。	着手前	交代後					
			20. 監理技術者（主任技術者）が、現場に常駐している。		適宜					
			21. 監理技術者は資格者証を現地で携帯している。		適宜					
		○専門技術者	22. 他工事との重複がない。	着手前	適宜					
			23. 施工計画や工事に係る工程、技術的事項を把握し、主体的に係わっている。	着手前	打合せ時					
○下請負業者の 主任技術者	24. 専門技術者を選任し、配置している。	着手前	適宜							
	25. 末端の下請負業者まで、全て主任技術者を選任している。	着手前	交代後							
○作業主任者	26. 専任の主任技術者が、全て現場に常駐している。		適宜							
○現場技術員	27. 作業主任者を選任し、配置している。	着手前	適宜							
	28. 発注機関が置いた現場技術員との対応が適切である。		適宜							

項目	細別	細別	点検内容	点検の時期			点検結果			備考 (指示事項及び是正状況等)	
				着手前	施工中	完成時	適正	不適正	対象外		
2 施工 状況	I 施 工 管 理	○設計図書の照査等	29. 契約書第18条第1項第1号から第5号に係わる設計図書の照査を行っている。 30. 現場との相違事実がある場合、その事実が確認できる資料を書面により提出して確認を受けた。	着手前	適宜						
		○施工計画書	31. 施工（変更を含む）に先立ち、提出した。（総合施工計画書・工事別施工計画書・施工図等） 32. 記載内容が、設計図書・現場条件等を反映している。（品質管理計画等） 33. 記載内容と現場施工方法とが一致している。 34. 記載内容（作業手順書等）と現場施工体制が一致している。	着手前	変更時						
		○施工管理 ・工事材料管理 ・出来形、品質管理 ・イメージ	35. 工事材料の品質を証明する資料の整理及び納入時における確認がなされ、適切に管理している。 36. 日常の出来形、品質管理の記録が確認できる。 37. 特記仕様書等に定められた事項や独自の取り組み、また地域等より評価されるものがある。		適宜						
		○検査(確認を含む)及び立会い等の調整	38. 監督員の立会にあたって、あらかじめ立会願いが提出されている。 39. 段階確認の確認時期が、適切である。		適宜						
		○建設副産物及び建設廃棄物	40. 請負者は、産業廃棄物管理票（マニユフェスト）により適正に処理されていることを確認し、監督員に提示した。 41. 再生資源利用計画書及び再生資源利用促進計画書を所定の様式に基づき作成し、提出した。	着手前	適宜						
		○指定建設機械類の確認	42. 指定建設機械（排出ガス対策型・低騒音型・低振動型建設機械）を使用している。		適宜						
	II 工 程 管 理	○工事の着手	43. 工期の初日又は設計図書で規定した日から、7日以内に工事に着手した。	着手後							
		○工程管理	44. 工程計画のフォローアップを行っている。 45. 計画的に作業が行われている。		適宜						
	III 安 全 対 策	○安全活動	46. 新規入場者教育を実施した記録がある。 47. 安全教育・訓練等を半日/月以上適時、的確に実施し記録が整備されている。 48. 安全巡視、TBM、KY等を実施した記録がある。 49. 災害防止協議会等を設置し、活動記録がある。 50. 店社パトロールを実施した記録がある。 51. 過積載防止に取り組んだ記録がある。 52. 使用機器、車両等の点検整備が管理され、記録がある。 53. 重機操作で、誘導員配置や重機と人との行動範囲の分離措置を行った記録がある。 54. 山留め、仮締切等の設置後の点検及び管理の記録がある。		適宜						
			55. 足場や支保工の組立完了時や使用中の点検及び管理がチェックリスト等により実施した記録がある。 56. 保安施設等の整理・設置・管理が的確であり、記録がある。		適宜						
○安全パトロールの指摘事項の処理			57. 各種安全パトロールでの指摘事項や是正事項について、速やかに改善を図り、かつ関係者に是正報告した記録がある。		適宜						
IV 対 外 関 係			○関係機関等	58. 関係官公庁等の関係機関との折衝及び調整を行った記録がある。	着手前	適宜					
				59. 地元住民等との施工上必要な交渉、工事の施工に関しての苦情対応を適切に行った記録がある。	着手前	適宜					
				60. 隣接工事又は施工上密接に関連する工事の請負業者と相互に協力を行った記録がある。	着手前	適宜					